

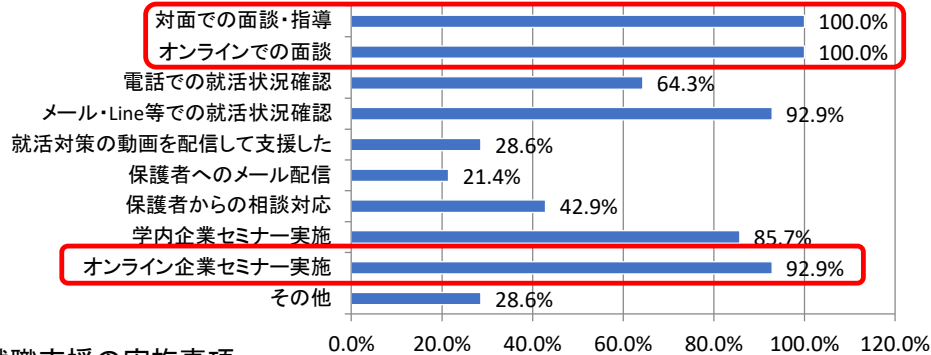
■就職支援・指導に関するアンケート

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、企業の採用活動がオンライン中心になり、また、勤務形態のリモートワークが進む中、学生の就職活動の変化への対応や支援の状況を調査した

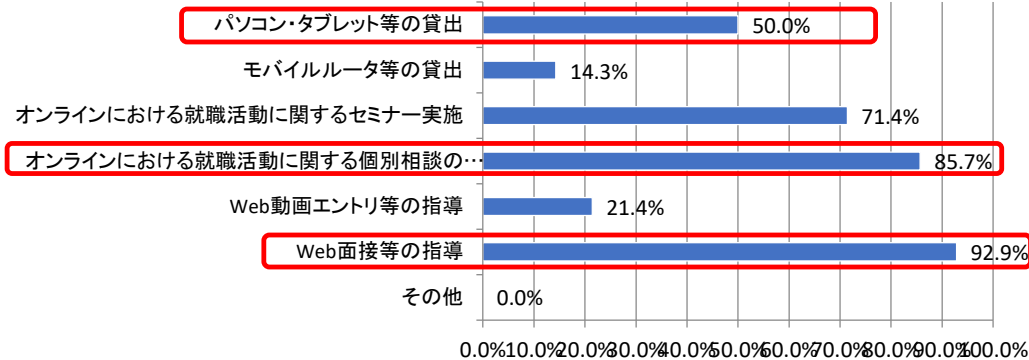
●調査時期 令和3年8月3日～令和3年8月23日 ●回答数 14件(回答学校数 13校) ●回答率 18.6%

●学生への就職支援・指導について

●就職指導の実施事項



●就職支援の実施事項



- ・これまでの対面での指導に加え、オンラインでの面談、オンライン企業セミナーの実施等の対応をしている
- ・タブレットの貸出やオンラインの就職活動、オンライン面接等の指導など企業の採用活動のオンライン化に対応した就職支援・指導をしている。

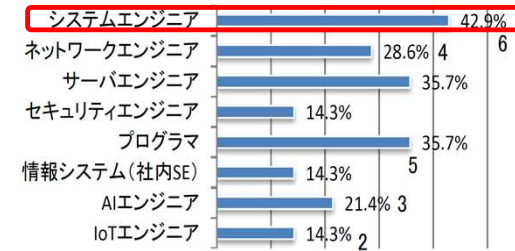
●学生の就職活動と就職支援の変化について

- ・学生はおおむねオンラインでの就職活動に対応できている
- ・オンラインでの会社説明会、面接等が6割～7割の企業で実施されているため、自発的に行動できる学生とそうでない学生との差が出ており、オンラインでの就職指導では十分な支援ができないと感じる。
- ・学生がオンラインによる面接に慣れていないため、十分な自己アピールができない、また、学生の就職指導もオンラインが多くなったので十分な指導・支援ができていないか悩むづらい。

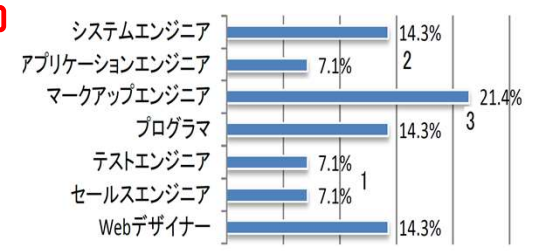
●IT業界求人について

- ・コロナ禍による求人に変化はない
- ・訪問などの制限から、新たな求人企業の開拓が難しい
- ・職種別求人状況も大きな変化はないが、システムエンジニアの求人が増加傾向である

●求人が増加傾向にある職種



●求人が減少傾向にある職種



●留学生の就職支援に関する課題

- ・オンライン面接であると日本語が伝わりづらい(これまでより高い日本語能力が求められる)
- ・留学生の受け入れ可能の企業と留学生の就労ビザが下りる要件がマッチしない
- ・希望職種や勤務地の指導が課題